

4年

総合的な
学習の時間

人にやさしい町づくり

総合的な学習の時間の「福祉」の学習において、ブロック型ビジュアルプログラミングツール「プロッチ」を用いて授業を行いました。「人にやさしい町づくり」というテーマの中で、「車椅子の自動走行が実現した場合、どのような通行ルートを走れば安全なのか」と児童に問いかけ、最新の科学技術について関心を持たせるとともに、自分ができることについて進んで考え行動できる態度を育てようとしてしました。グループで話し合い、プログラミング、確認、修正を繰り返して動きを確かめました。

